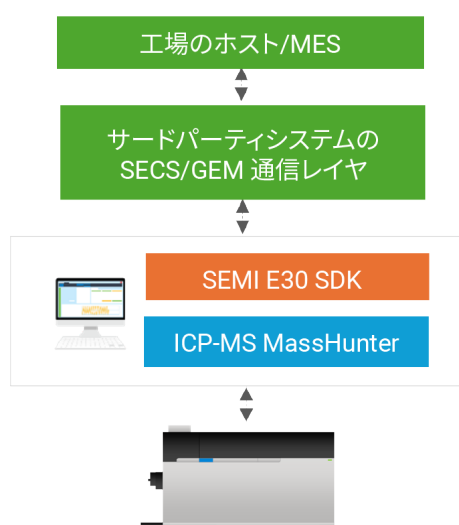


# SEMI E30 SDK による ICP-MS の統合

半導体製造で GEM ベースの通信を実現



SDK が GEM 通信のインターフェースを提供します。SECS プロトコルに準拠する通信方法が通信レイヤに実装されていれば、SECS/GEM に準拠するシステムを構築できます。

## お問い合わせ

SEMI E30 SDK による ICP-MS 統合について詳しくは、最寄りのアジレントオフィス/担当者までお問い合わせください。

ホームページ

[www.agilent.com/chem/jp](http://www.agilent.com/chem/jp)

カスタムコンタクトセンター

0120-477-111

[email\\_japan@agilent.com](mailto:email_japan@agilent.com)

本製品は一般的な実験用途での使用を想定しており、医薬品医療機器等法に基づく登録を行っておりません。本文書に記載の情報、説明、製品仕様等は予告なしに変更されることがあります。

DE-007576

アジレント・テクノロジー株式会社  
© Agilent Technologies, Inc. 2025  
Printed in Japan, June 20, 2025  
5994-8461JAJP

## SEMI E30 (GEM) とは

SEMI E30 規格は GEM (Generic Equipment Model) とも呼ばれ、半導体製造装置とホストシステム間の通信用インターフェースを定義しています。GEM は SECS-II プロトコル (SEMI E5) に基づいており、次の機能を提供します。

- 装置状態のモデリング
- リモートの制御とモニタリング
- イベントとアラームのレポート
- レシピマネジメントとトレースデータの採取

この規格により、一貫性と信頼性の高いスケーラブルな方法で、装置を工場の自動システムに統合できます。

## SEMI E30 SDK とは

SEMI E30 SDK により、Agilent ICP-MS を GEM ベースの通信に対応させ、SEMI 規格に準拠した半導体製造環境に統合できます。

システムインテグレータはこの SDK を用いて、GEM 準拠のメッセージや動作を介して ICP-MS と通信するホストアプリケーションやミドルウェアを開発できます。

GEM の基礎	SDK の機能
状態モデル	該当なし (ICP-MS 専用ではない)
装置の処理状態	装置の状態を反映 (分析モードなど)
ホストが開始する制御 (S1, F13/14)	SDK は MDLN (モデル名) と SOFTREV (ソフトウェアリビジョン) をサポート
イベント通知	装置イベント (ハードウェアエラーなど)
オンライン識別	SDK は MDLN と SOFTREV を提供
エラーメッセージ	該当なし (ICP-MS 専用ではない)
文書化	SDK に限定的な文書化機能あり
オペレーターが開始する制御	該当なし (ICP-MS 専用ではない)